

地域の医療と健康をサポートする広報誌

ホスピタル広報 伊賀

発行者 / 伊賀市立上野総合市民病院

三重県伊賀市四十九町831番地 TEL. 0595-24-1111(代表) FAX. 24-2268

<http://www.cgh-iga.jp/>

上野総合市民病院

検索

2016.1

5号

[年4回発行]

ご自由に
お持ち帰りください

「正月 冠雪に南天」 撮影：山中 美子

CONTENTS

新年の挨拶 院長 三木 誓雄 P2
看護部長 中井 拓子

栄養サポート 栄養管理課 白井由美子 P3
Cancer Board 開催について

各部門の紹介：3階病棟の紹介 P4

訪問看護 Q&A P5
院内こだわりレシピ
出前講座

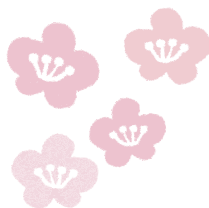
外来診療表 P6



ライガ

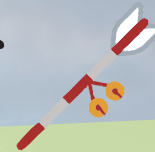


ライナ





新しい年を迎えて



院長 三木 誓雄

皆様、新年明けましておめでとうございます。新春に臨み、新たな希望に向けて期待に胸を躍らせておられることと思います。本年も宜しくお願いいたします。

当院も私が赴任し、5年が経ちました。赴任時は5つの病棟のうち3つは閉鎖している状態で、非常に厳しいスタートでした。しかしながら昨年4月には新たな病棟の改装も完了し、療養病棟も含め4つの病棟が稼働を開始し、それ以降は入院患者数も大幅に増え、活気にあふれた病院に姿を変えています。そして本年はよいよ最後に残された4F病棟も再開し、約15年ぶりに全ての病棟が稼働を開始します。

この5年間私たちは、苦難に満ちた道のりを歩んできました。しかしながら職員一人一人の努力が着実に実を結び、本年をもって当院がかつて最も活気を呈していた頃に戻ります。整形外科、一般内科疾患を主な対象とする救急医療、消化器内科・外科医療とがん医療、さらに循環器内科医療、泌尿器科医療が当院の根幹となります。本年1月から新年度にかけ、複数の新しい常勤医師が加わり、より多くの入院患者さんに対応できるようになります。そして当院の歴史では初めて新年度に初期研修医を迎えます。

当院の再生が完了した、と宣言するにはまだ時期尚早ですが、希望を持って将来像を描ける段階にやっと戻りました。自信と誇りを持って地域の患者さんのためにさらに頑張っていきます。



看護部長 中井 拓子



新年あけましておめでとうございます。

新春を迎えるにあたり皆さまにご挨拶を申し上げます。

当院の看護部は、病院理念であります“三重県西部地域の基幹病院として全人的医療を提供し、広く市民に信頼される病院であること”を原点に患者さんの人権を尊重した上で安心、安全な質の高い看護を提供することを目指して努力しております。また、他の職種と連携・協働しつつ患者さんを中心にした医療を勧めております。平成28年度は診療報酬マイナス改定と目されており、今以上に病院経営は難しくなっています。公立病院として経済観念を持って運営していかなければなりません。そんな中、医療人として職員一人一人が現実を直視し、「何が出来るか」「何をしなければならぬか」を考えて行かなければなりません。しかしながらあくまでも考えの中心は患者さんです。患者さんを中心に据え出来ること、してはいけないことの倫理観を持って看護にたずさわってまいります。

「患者さんの声」には感謝の言葉と時に厳しいご意見も頂き、その言葉より“がんばろう”“改善していこう”と研鑽しています。

どうぞ本年も皆さまのご理解とご支援をいただきますようお願いするとともに、新年が皆さまにとりまして良い年となりますようご祈念申し上げます。



栄養サポート：～がん患者さんを支える 栄養サポートに取り組んでいます～

栄養管理課 管理栄養士 白井由美子

低栄養状態は免疫力の低下などの原因になり、生命に重大な影響を及ぼす可能性があります。がん患者さんでは体重減少、除脂肪体重の減少、食欲不振、早期満腹感、倦怠感、免疫能低下、活動量低下などを臨床所見とする悪液質と呼ばれる低栄養状態が約半数にみられるという報告もあります。また、栄養状態は一旦低下してしまうと回復は困難なことが多く、がん治療が適切に行われ、生活の質が保たれるためには良好な栄養状態を維持し続けることが重要です。そのため、体重減少、経口摂取不良、炎症反応上昇など症状がみられた場合には早期に必要な栄養管理・栄養療法を行う必要があります。

当院では、2011年よりがんサポート・免疫栄養療法センターを開設して以来、「支える栄養療法」をコンセプトにチーム医療の一環として栄養サポートを行っております。基本的には毎月1回、①骨格筋量の評価、②食欲不振に関連する症状の評価、③全身性炎症反応を用いたがん悪液質の評価と、栄養状態を確認し、栄養状態が悪化しつつある場合には患者さまに応じた食事アドバイスや栄養療法を提案させて頂いております。栄養相談等をご希望の方はお気軽にご相談下さい。

第7回三重緩和医療研究会において、「栄養サポートにより長期にわたり外来化学療法が施行できた大腸癌の一例」の講演を行いました。発表は、進行大腸癌の患者さんに対し栄養管理の重要性を説き自分で意欲をもって実践できるように支援・教育を行ったことが、種々の栄養療法と共に大きな役割をはたし、栄養状態の低下なく4年3カ月間にわたる化学療法が可能であったとの内容でした。



Cancer Board開催について

当院では、昨年5月からCancer Board(カンサーボード)を開催しております。毎月第1金曜日(15時から1時間)の開催で、がん治療やがん緩和医療に関わる医師、看護師、薬剤師、栄養士および関連する医療スタッフなどが参画しております。Cancer Boardの内容ですが、がん医療における最新の医療情報や知見についての情報提供、専門医によるミニレクチャーや症例検討、さらにはがん登録の報告などを行っています。

11月6日開催のCancer Boardでは、三木院長による「がん集学的治療における補助療法としての免疫栄養療法」のミニレクチャーや、小川看護師による化学療法による皮膚障害の対策や介入の事例報告が行われました。

今後の展望としましては、院外の先生方にもご参集いただき、ご指導いただく予定です。それにつきまして、何かご意見等ありましたら、よろしくお願い致します。



薬剤師 小澤一夫、がん化学療法認定看護師 小川亜希、地域集学治療センター長 田中基幹

部門紹介

3階病棟

病棟師長 中井より子

皆さん こんにちは!!
当病棟は、主に循環器内科、消化器・肝臓内科領域を中心にした内科病棟です。急性期（心不全・虚血性心疾患、感染性疾患など）や検査・治療目的（内視鏡的治療など）の患者さんを受け入れています。ベット数 47 床で平均 87～92%の稼働率です。スタッフは看護師、看護助手、看護事務補助者の総勢 37 名です。



「ベットの側の看護」をモットーに、患者さん・家族の側で声を聴き笑顔で退院していただけるようにチームで支援しています。



病棟に入院される患者さんは急性期や高齢の患者さんが多いため、急変時の対応を余儀なくされる事も多くあります。このため、専門的知識・技術を持って看護の提供ができるようにチームによる勉強会を月に1回行っています。また、10月から始まった「循環器勉強会」では、循環器内科宮田医師に講師依頼して「心臓カテーテル検査について」・「心電図の基礎の基礎シリーズ」というテーマで月2回30分の講義を開催しています。毎回病棟以外の方の参加も多く、充実した勉強会になっています。さらに、急変時の技術や判断力・予測的行動が重要になるためにシミュレーション研修にてトレーニングを予定しています。

看護師は4月にピュアな新人看護師3名・中堅男性看護師4名を迎え、総勢31名です。2015年は、結婚・妊娠・出産ラッシュでおめでたい事が続いています。小さな子供を抱え頑張っている看護師・子供が病気になり急に休むことになっても優しくフォローしてくれる中堅看護師・悩み事を聞いて一緒に考えてくれる先輩看護師・時には厳しいことを言われるけど頑張る新人看護師など22歳から50歳代までの看護師ですが、元気と明るさを武器に、笑顔と思いやりを忘れず、毎日声を掛けあいながら頑張っています。他の部署からも、チームワークの良さを褒められています。



スタッフの声

一人一人が志を高く持ち、日々患者さんに寄り添った温かい看護が提供できるよう、チーム一丸となり働いています。笑顔を大切に。みなさんの力になりたい支えになりたい。そんな思いで頑張っています。
(中堅看護師)



忙しく大変なこともありますけど、できることが増えると嬉しいし、患者さんの笑顔にやる気をもらって頑張っています!
(新人看護師)

「鶏の塩じゃが」



★
こだわり
ポイント
★

塩麴を使うことで、素材を柔らかく仕上げ、旨みのある味わいに。醤油や砂糖・みりんを使わないため、減塩かつ減糖になります。

材料
（1人分）

鶏もも肉	70g
じゃがいも	60g (½個)
たまねぎ	50g (¼個)
にんじん	20g (2cm幅)
グリンピース	5g (小さじ1)
液体塩麴	7g (大さじ½)
油	2g (小さじ½)
だし汁	100ml (½カップ)

作り方

1. 鶏肉、たまねぎは一口サイズに、じゃがいもとにんじんは乱切りにする。
 2. 1の食材を油で炒め、火が通れば塩麴とだし汁を加えて加熱する。
 3. 下ゆでしたグリンピースをちらす。
- (一人分:エネルギー 249 kcal、塩分 1.2 g)
栄養指導ご希望の方は、お気軽にご相談ください。

出前講座(小田町健康講座)報告

テーマ

「寝たきりにならないために」

講師 三木誓雄院長

「痔の病気について」

講師 森本雄貴医師



出前先

平成27年12月5日(土)13:30～15:00

主催 小田町健康の駅長

場所 小田地区市民センター 参加者43名

地域の皆さんの健康を応援しています。

出前講座をご希望の方は当院地域医療連携室にお問合せ下さい。どんなに小さな会(10人以上)でも出前いたします。

地域医療連携室 電話 0595(41)0061
FAX 0595(41)0068

訪問看護

Q&A

訪問看護ステーション

管理者 宮本美千代

Q1. 訪問看護とはどのようなものですか?

- A. 訪問看護とは、かかりつけの医師の指示をうけ看護師などが自宅を訪問して医師や他の在宅サービス事業者と連携しながら、利用者・家族をサポートするシステムです。住み慣れた自宅で最期まで暮らせるよう療養生活を支援しています



Q2. どのような方が訪問看護の対象ですか?

- A. 病気や障害をもちながら自宅で療養されている方で、年齢制限はありません。

Q3. 具体的にはどんなことをしていますか?

- A. 病院で受ける看護と同じです。利用者・家族が自宅でも健康管理を継続できるよう処置の方法や生活指導を行います。また心のケアとして療養上の不安、心配事に対し専門的知識をもとに寄り添い、共に考え、支援しています。

Q4. 夜間や休日に具合が悪くなったときはどうしたらいいですか?

- A. 訪問看護の通常営業は月～金曜日の日中ですが、それ以外の時間でも24時間対応体制があり相談が可能です。必要であれば訪問も可能です。



Q5. 料金はどのくらいかかりますか?

- A. 介護保険や各種医療保険での利用が可能です。その他24時間対応など加算が付きまます。また年齢、病名により使用する保険が変わります。

【利用者負担】

- 介護保険を利用 原則1割負担(利用者状況により2割)
- 医療保険を利用 1～3割負担

Q6. 訪問看護を開始したいときはどうしたらいいですか?

- A. 訪問看護は医師の指示と利用者・家族の希望により行われます。担当のケアマネージャーにご相談ください。また入院中の方や介護保険をおもちでない方は病院の地域医療連携室の相談員もしくは訪問看護ステーションにご連絡ください。



伊賀市立上野総合市民病院 外来診療表

(平成28年1月4日から)

【受付時間】午前8時30分～11時30分まで ※受付時間の異なる診療科があります()内をご参照ください。

※脳神経外科(火曜日)、神経内科、胸部外科外来(完全予約制)医師は医療機関からの紹介状が必要です。

※臨時に休診になる場合、診療表が変更になる場合がありますので事前にご確認ください。

電話 0595-24-1111(代)

診療科	曜日	月	火	水	木	金
内科		総合診療外来 三木 誓雄	総合診療外来 三木 誓雄 (8:30～16:30)		総合診療外来 三木 誓雄	総合診療外来 三木 誓雄 (8:30～16:30) 田中 基幹
			一般内科外来 浜島 信之		一般内科外来 菱田 朝陽 (13:00～15:00)	
		炎症性腸疾患外来 安藤 朗 (第2月曜日)			ピロリ除菌外来 予防接種外来 菱田 朝陽 (15:00～16:00) 【予約制】	
		大腸肛門病センター 森本 雄貴	大腸肛門病センター 三木 誓雄			大腸肛門病センター 三木 誓雄
				心血管外来 坂倉 玲欧 (10:00～12:00) ※診察時間	胸部外科外来 新保 秀人 (15:00～16:30) 1/8・21 【予約制】	
			腎臓外来 清水 浩一 (13:00～15:30)		呼吸器外来 五十嵐 知之	もの忘れ外来 赤津 裕康 (14:00～16:00) 1/8・29・2/19 【予約制】
消化器・肝臓内科		足立 幸彦		谷村 雄志・松本 泰司 津久田 諭の交代	足立 幸彦 (13:00～15:30 第4のみ14:30まで)	
		八尾 隆治	光山 俊行	足立 幸彦	斉藤 康晴 八尾 隆治	光山 俊行
腫瘍内科		田中 基幹	田中 基幹 【予約制】	田中 基幹	田中 基幹 【予約制】	田中 基幹 井上 靖浩 田中 光司 (13:00～15:00)
循環器内科		宮田 和明	八木 典章	宮田 和明	松本 祐一	山本 孝
					ペースメーカー外来 宮田 和明 (13:00～15:00) 第3木曜日 【予約制】	
【予約制】神経内科				朝日 理		
ペインクリニック内科 第1・3・5火曜日			横地 歩 (15:00～16:30) ※診察時間			
外科	初診	浦田 久志		濱口 哲也		寺邊 政宏
	再診	寺邊 政宏 濱口 哲也		森本 雄貴	千賀 雅之	浦田 久志 西川 隆太郎
		肝胆脾疾患外来 櫻井 洋至	緩和ケア外来 寺邊 政宏 (15:00～17:00) ※診察時間 【予約制】	ヘルニア(鼠径)外来 濱口 哲也 (13:00～15:00)		
		小児外科外来 内田 恵一 (13:00～16:00) 第4火曜日 ※診察時間	ストーマ外来 濱口 哲也 (13:00～15:00) 【予約制】			
脳神経外科	第1	中澤拓也	川北 文博 (10:30～12:30) 【予約制】			
	第2・4・5	松井宏樹				
	第3	野崎和彦				
整形外科	I診	佐藤 昌良	佐藤 昌良			池村 重人
	II診	池村 重人	池村 重人	松原 孝夫 (13:00～14:30)		
	III診		松原 孝夫			
泌尿器科		田中 基幹		神田 英輝		田中 基幹
婦人科 第2・4水曜日のみ2診	I診	和田 俊一	和田 俊一	和田 俊一	和田 俊一	和田 俊一
	II診			田畑 務		
耳鼻咽喉科		竹内 万彦				
皮膚科		山際 秋沙 (8:30～11:00)				
眼科			若松 泰子 (8:30～11:00)			